

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

1階 リハビリ 佐々木 衣織

今年も8月22日～25日に鶴舞会館で開催された福祉展へ、利用者の方々が今まで作成した貼り絵や刺し子などの作品を出品しました。

今年は社会福祉協議会長賞に一点、由利本荘市長賞に一点、利用者の方の作品が選ばれました。リハビリやレクリエーションで作った品々は、文化祭でご家族の方に見ていただいたり、施設内に飾ることはあっても、なかなか施設外の皆さんに見ていただく機会がありません。

たとえ受賞とはならなくとも、利用者皆様が一生懸命作った作品を、福祉展を通して施設外の方々に見ていただき、制作のやる気アップにつなげていければと思います。



2階 介護 佐藤 二美子

8月に入所と通所の利用者皆様を対象として夏祭りを開催しました。

本年は由利本荘市出身の歌手、香月彩様をお迎えし、歌謡ショーを行いました。素晴らしい歌声と楽しいトークに参加された皆様は、ペンライトを振ったり、うちわを振ったりしながら参加され、中には涙を流され喜ばれる方もおり、楽しい時間を過ごしていただくことが出来ました。

昼食には焼きそばやたこ焼き等の屋台のような夏祭りメニューが提供され、おやつには西瓜と、夏祭りの気分を大いに味わっていただけただけ一日となりました。

来年こそはご家族の皆様一緒に夏祭りが開催できることを願っております。



相談室 佐々木 智広
各種保険証類で更新されたものが、まだお手元にある方は、窓口までお持ちいただきますようお願い致します。

また再度の面会制限に伴い、ご家族の皆様にはご不便やご心配をおかけしております。

ご利用者様の感染防止の為、何卒ご理解とご協力をよろしくお願い致します。



3階 看護 上山 昌子

8月は秋田県内でも毎日気温が30度を超え、今まで経験したことのない、うだる様な暑い日が続きました。

お盆を過ぎても各地域で猛暑日が続いています。この暑さに比例して熱中症になる方が例年より増え、亡くなる方も増えています。

当施設ではご利用者様の熱中症や脱水予防の為、室温や食事管理、適宜水分補給を働き掛けながら、利用者様の体調管理に努めています。



【面会について】

新型コロナウイルスの感染者数増加に伴い、8月25日より対面での面会を全て中止させていただきます。面会は全て窓越し、またはタブレットでの面会とさせていただきます、一度の面会者数は2名迄、同じ時間に面会希望者が重なった場合お待ちいただくことがございます。また面会時間は大旨10分程度とさせていただきます。

面会時は引き続きマスク着用と手指消毒をしていただき、小学生以下（小学生を含む）や体調不良の方（下痢、風邪症状のある方や37.5℃以上の方）は、面会を御遠慮いただきます。

なお感染者数の増加や拡大状況によっては面会を全面的に中止させていただくこともございますので、ご了承ください。

ご家族の皆様には、ご不便とご心配をおかけしますが、感染防止のため何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

○お問い合わせ先

介護老人保健施設「しょうわ」

0184-23-7100（代）